

■■メールマガジン「静岡県防災」第19号■■

台風第15号の経験を機に地域防災力を強化しましょう！

今回のような実災害を経験し、災害対応の課題を共有することで、その解決策が分かることがあります。

可能な限り家庭や地域で課題を振り返り、今後に向けた防災対策を進めていきましょう。

- ・静岡県ではまだまだ災害ボランティアの力が必要です。

台風第15号の後、県内では11市町で社会福祉協議会を通じ、延べ6,241名（10/21現在）の災害ボランティアの皆様が活動しています。

浸水被害が大きかった静岡市内では、継続して災害ボランティア（特に平日に参加できる方）を募集しています。

御協力をよろしくお願いいたします。

- ・不要となった自動車を被災した方の支援に活かしませんか？

一般社団法人日本カーシェアリング協会は、寄付で集めた自動車を、被災者及び支援団体へ一定期間、無料で貸し出す支援を全国各地で行っています。

今回の台風第15号災害においても、静岡市内で活動を行っていますが、希望台数200台に対し、貸出可能台数は70台と大幅に不足しています。

乗らなくなった自動車等ありましたら、自動車のご寄付をお願いいたします。

- ・11月は「地震防災強化月間」です！

11月1日（火）～12月4日（日）は地震防災強化月間です。

12月4日（日）の「地域防災の日」までの間に、各家庭や地域で自助・共助の取組を実践しましょう。

【取組スローガン】

防災は家庭の備えと地域の絆

【実施項目】

自助：家具類の固定、家庭内の1週間分の備蓄、ハザードマップ及び南海トラフ地震臨時情報の確認、「わたしの避難計画」の作成及び点検

共助：自主防災組織体制の確認、避難行動要支援者の所在の把握と支援方法の確認、避難所運営訓練の実施、若年世代の地域防災訓練への参加

台風第15号の災害ボランティアにも、中学生や高校生など多数の若者が参加しています。今回の経験を活かして、防災対策を見直し、災害に強い家庭や地域を創りあげていきましょう。

【参考リンク】

- ・静岡市災害ボランティアセンター

<https://shizuokavc.jp/shizuoka>

- ・日本カーシェアリング協会

<https://www.japan-csa.org>

- ・「令和4年台風第15号災害静岡県義援金」の募集について

<https://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-210/chouju/0409saigaigienkin.html>